



エルム第20号  
発行/特定医療法人  
北協会 札幌北検病院  
編集/広報委員会  
責任者/久木田 和 氏  
発行/平成16年1月15日

## 新しい年を迎えて

昨年、一部で医療費の自己負担割合が増えました。これは医療制度の変化を実感したできごとでした。実はいろいろな変更が数年前から行われており、「国民のための医療」という医療の根本は変わらなくても、その運用の方法に大きな変化が起きているのです。きっとこれからも、次々と変化がやってきます。

札幌北検病院は昨年、全病室を個室にいたしました。これは病院といえども診療・治療時間以外は生活するところとして大切にしていたいただきたい、という考えがあったからです。工事が完了し気が付くと、病室の規格が行政で指定された内容をはるかに上回っています。法律で定められた基準とか規制とか、それを考えただけの病室の改造ではこのような広さや設備には出来なかったと思います。特別な負担がない個室病室は、いまはまだとても珍しいかもしれません。しかし、このような快適さや個人のプライバシーへの配慮は、将来には当たり前前のことにならなければいけないと思っています。

「患者さんにとって最適な医療を行う」、そしてこの目的ため先進の医療を日常の診療に、という考えは開院時からの当院の方針です。このために民間病院では珍しい研究所の設置や、様々な学会への発表などを積極的に行って参りました。これら蓄積された今までの実績から当院は昨年は、日本医学治療学会第19回学術大会をはじめ3つの学会を主催しました。一昨年から数えるとすでに6つの学会をお世話しています。これらの取り組みや施設の充実があって、病院機能の特別な変更や投資をしないまま、臨床研修病院（医学部を卒業した医師がはじめに指導を受ける施設）に指定されました。

医療保険制度は今までの「出来高払い制度」から「包括払い」制度へと変化していきます。治療に直接結びつかない無駄な手技や投薬、これらをなくするため当院は常に配慮して参りました。患者さんの治療の目的のため、安全で良質な医療が提供され、尚かつ医療費の自己負担割合は増えても、実際に支払う医療費は減額する、そんな世界が来ることを目指して今年も努力してまいります。

エルム編集委員長 久木田 和 氏

### 札幌北検病院基本方針

- 1：患者さんに公正な医療を提供します。
- 2：患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。
- 3：患者さんの安全を保証し、快適で安心して治療に専念できる場を提供します。
- 4：高度医療を積極的に推し進めます。

## 白血球除去療法（LCAP）による潰瘍性大腸炎の治療

みなさんは潰瘍性大腸炎（かいようせいだいちょうえん）という病気を御存知ですか？大腸の粘膜に炎症を起こす病気です。そのため下痢や腹痛、他に便に血が混ざったり、熱が出たりします。まだ原因も治す方法もわかっていません。良くなったり悪くなったり繰り返すことが多い病気です。厚生労働省の特定疾患となっており、現在全国で約6万人の患者さんがいらっしやいます。

治療は一般的に「バシタサ」という炎症を抑える薬や、ステロイドというホルモン薬を使います。症状が重くなると、食事を摂らないで点滴で栄養をいれたり、ステロイドを大量に投与したり、時には手術で大腸を全て摘出したりしなければならぬ難しい病気です。

そこで当院では、なかなか治らない潰瘍性大腸炎の患者さんに対し、約7年前から独自の白血球除去療法（LCAP）という治療を行いました。良好な成績をあげていますので、今回はこれについてご紹介いたします。

白血球除去療法とは、その名の通り、血液中の白血球を取り除く治療です。潰瘍性大腸炎は何らかの原因で白血球から炎症に関わるさまざまな物質が放出され、それらが腸に炎症を起こすとされています。

この活性化した白血球を取り除くことによって免疫機能の悪循環を断ち切ることができれば、炎症は治まってくると考えられます。そのような考えに基づいて白血球を体に負担を少なく取り除くいろいろな方法が考え出されました。

それが血液を特殊なフィルターに通す

顆粒球除去療法（GCAP）や白血球除去療法（LCAP）です。顆粒球除去療法に使うアダカラムや白血球除去療法に使うセルソーバというフィルターには健康保険が適応されています。

しかし、フィルターはとても高価で、しかも血液を循環させるのにポンプを必要とします。

そこで当院では、安価な微小凝集塊除去フィルターという、普段は大量輸血時に用いるフィルターを使って独自の白血球除去療法を試みました。

実際にやっているLCAPはいたって簡単です。片腕の肘の内側にある静脈に針を刺してそこからバッグに血を200ml集めます（脱血）。バッグに血が集まったら、今度はその血を白血球を取り除くフィルターを通してもとの血管に戻します（返血）。この際、特にポンプなどの動力を用いず点滴のようにして返血します。これを10回繰り返し、全部で2リットルの血液を処理します。これを1回の治療とし、増悪時には週に2回で4週間、計8回の治療を行い、適宜追加をします。症状

抗凝剤（血が固まるのを防ぐ薬）



肘静脈より輸血バッグに脱血する



同静脈にフィルターを通じて返血する

輸血バッグ

フィルター

はかり

が落ち着きましたら2週から4週に1回程度の割合で外来通院で治療を続けます。

1回の治療は1時間から2時間くらいです。これらの操作で取り除かれる白血球の数は10億個以上といわれています。

こんなに白血球を一度に取り除いて何も起きないのか心配になる人もいるでしょう。

実際、除去直後には少し白血球は減少するのですが、すぐに身体が反応して、結果的にもとの数より白血球は多くなります。

副作用も、重いものはなく、まれに血圧低下や腹痛が出るくらいです。これらも治療のスピードを調節することなどで安全に簡単に対処できます。

当院では延べ51例の症例に対しこの治療を行ってきました。

いままでの治療成績をあげますと、増悪期の緩解導入では、緩解が64.7% (51例中33例) で、改善した例が47.6% (9例)、なにも変らなかったのが17.6% (9例) でした。この結果を(点数化したCAI scoreというものをを用い、数字が小さいほど症状が改善していることで表します。) 評価すると図のように改善しているのがわかりますまた、

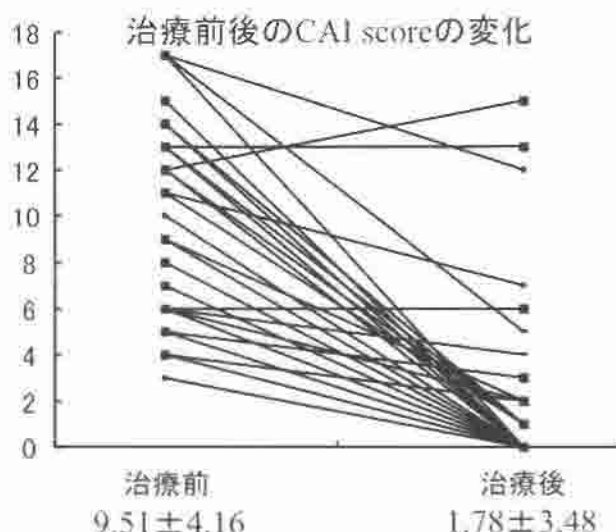
維持療法としては、初回緩解33例のうち、21例は外来でLCAPを継続し緩解を維持しています。しかもその半数以上がステロイドの薬を使わないですんでいる例です。

再燃が10例にみられましたが、再びLCAPの回数を増やすことで、また緩解導入ができています。

当院のLCAPの優れている点は

- ・保険で縛られていないので、重症には回数を増やして施行したり、緩解維持を好みのペースで行ったりできること。
- ・脱血のための針を刺す個所が一箇所済むこと。
- ・何よりも安価であること

などがあると思います。欠点としてはあまりありませんが、安価とはいえ微小凝集塊除去フィルターをこの治療に使うことに保険が認



められていないことと、当院でしかやっていないことなどがあるかもしれません。

現在、保険の適応があるセルソーバという治療とどちらが優れているのかを比較するための試験を計画中です。

どうして治療に効果があるのかという理由については、体の中の炎症をコントロールするのに関わっているサイトカインという物質を調節して、炎症を起こすサイトカインを減らし、炎症を抑えるサイトカインを増やしているからという説が有力ですが、まだ確証は得られていません。

最近では、白血球を除去した刺激で血液を作っている骨髄から細胞が誘導されるためだ、という説も出ています。これらは今後の重要な研究課題のひとつです。

このように当院で行われている白血球除去療法の効果は良く、副作用も少なく、費用の面でも優れた治療と思われれます。

潰瘍性大腸炎の患者さんは治療で苦痛を伴う方が少なくありません。札幌北楡病院ではこうした最新の治療も考え、治療の選択肢を少しでも多く広げ、患者さんがより良い状態を長く維持できるように努力を続けてまいります。

消化器科 医師 桂田 武彦  
(監修 消化器病センター長 齊藤 雅雄)



## ひとくち 栄養メモ ～ご存知ですか？～

身近な野菜たち ⑧ ☆小松菜☆

関東のお雑煮に欠かせない小松菜。冬菜・雪菜とも呼ばれ、霜が降りると甘味が増し味が良くなります

### ◎注目の栄養価◎

#### カルシウム

- ・野菜の中ではカルシウムが多いのが特徴 (100g 中 170mg)
- ・カルシウムは骨や歯を丈夫にし、ストレスを和らげる働きがある

#### その他の成分

- ・ビタミンA(β-カロチン)100g中 3100μg
- ・ビタミンC 100g中 39mg

#### カルシウムの吸収率UP!

- ・野菜のカルシウムは体内への吸収が悪いのでレバーや干椎茸などのビタミンDが多い食品や、小魚や乳製品などリンの多いカルシウム源と組み合わせると効果的に摂取できる

#### 調理の工夫

- ・カロチンは油と組み合わせると吸収率が良くなる～炒め物など
- ・ビタミンCは茹でると減るので注意～少しずつ茹でると短時間で茹であがりビタミンCの損失を防ぐ

参考：講談社 今日のおかず何にする 栄養課

### 外来診察担当一覧

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科	小笠原 重松	小林	笠井 今井 木山	米積	小林 小笠原	笠井 木山	小林	米積	笠井 木山 重松	今井	松野 交代
消化器科	斉藤	柱田	大泉	斉藤	斉藤	川村	斉藤 露口	大泉	川村	露口	
呼吸器科	本田		本田		本田		本田		本田		
循環器科	山田				横山		舟山				
外科	川村	日黒	米川	久木田	日黒 堀江	水戸 交代	玉置	堀江 津田 隔週交代	久木田	玉置	水戸 交代
整形外科	東 高橋		東		武田 高橋		東		高橋		
小児科	安田		安田	東梅	安田		安田		安田		安田

眼科	-	-	-	○	-	○	-	○	-
歯科	佐伯	佐伯	佐伯	-	佐伯	佐伯	佐伯	佐伯	
スリー プ外来	-	中尾	-	-	中尾	-	-	-	

※○印・北大からの派遣医が担当いたします。

※ペインクリニックは予約制。

# 休憩室

血液を造る組織の病気になったとき、骨髄移植は多くの場合究極の根治療法となる。

しかし、この治療法でも、新しい骨髄が増えて元気になり社会生活ができるようになるまでの間、身体的、精神的、経済的、様々なストレスに耐えて行かなくてはならない。

骨髄移植の前に、病気になった血液を造る組織の細胞をやっつけたり免疫を抑制するため全身に放射線をあてる。照射する放射線の量は12グレイ、もし一瞬でその量の放射線を受ければ間違いなく死に至る。

そのため、3日にわたり朝夕の2回づつにわけ、ゆっくりとゆっくりと照射する。

患者さんは抗ガン剤だけでなく放射線照射による副作用とも戦わなくてはならないとても辛い3日間となる。

放射線を照射する約一週間前までに、いちど照射装置に入り、そこで肺の写真を撮影する。肺は放射線に弱く、肺だけは三分の一ほど他の臓器より放射線の量を減らす必要がある。そのために胸の部分にテーブルを置き肺の上に放射線を減衰させるための鉛ブロックを載せる。肺の形は患者さんごとに異なり、その型を取るために照射装置に乗った状態での胸部の写真が必要になる。

お呼びした患者さんは30才半ばの主婦の方だ。少々疲れている様子だが、やっと治療段階がここまで来て、いよいよ移植だ、という緊張感も伝わってくる。

全身照射の事をご説明し、鉛で肺のブロックを作る必要性もご理解いただいた。そして照射する寝台に寝ていただき肺の写真を撮影した。

「今、現像してきますから楽にしてそのままお待ちください。」

「はい。」初めの緊張も解け、笑顔も見え

るようになった。

現像機から出てきた写真を見ると肺の上に何か四角い物が映っている。何だか分からない。考えながら照射する部屋に戻り「何か胸に付けていませんか？」と尋ねた。すると「あっ」と言って起き上がり、あわてて首に掛けているひもをはずし、胸の中から少し汚れた袋を取り出してきた。

「これを付けていては駄目ですか？」

袋は5cmくらいの四角い物で、その縫い目はひどく乱れ、袋の素材そのものも、ありあわせの布の切れ端のような物だ。中を見ると厚紙らしき物がありそれを出してみた。

「お守り」「お母さんが早く治りますように」「お母さんががんばってね。」大人の字に並んで、幼い字でそう書いてあり子供さんが二人いることが分かる。きっと上の子供さんが作ったのだろう。

私は、他の人が見ては行けない大切な物を見てしまった気がしてあわてて袋にしまいなおした。

「これなら照射に全く影響しません。それどころか、きっと・・・絶対に副作用も防いでくれますよ。必ず付けていてくださいね」笑顔に戻り袋をまた大事に胸の中にしまった。必要な写真を取り終わった。

「もうすぐ私の新しい誕生日です。頑張りませう。」そう言うと、この部屋に来たときよりもすっかりした足取りで病室に戻っていった。後ろ姿がとても誇らしげに見えた。敏克



# 療養情報センターニュース

新年明けましておめでとうございます。私達は、はじめ医療相談室として発足いたしました。職員や部屋などを拡充し、平成8年に現在の療養情報センターとして動き出しました。今年が8年目になります。この間、病院は全病室の個室化となど、療養環境も変化して参りました。気持ちを引き締め、皆様の良きお手伝い出来るよう努力していきたいと思いません。さて今回は春の確定申告にむけた医療費控除についてお伝えします。

## 《税金の医療費控除》

医療費控除とは、一年間に支払った健康を維持するための費用がある一定の基準以上の場合、その費用を所得税の対象となる所得額から控除するものです。いいかえると医療費を必要経費として認めるということです。

控除の対象となる一定の基準額以上とは、医療費が10万円以上あった場合は10万円を超えた分。

10万円以上にならなくても合計所得金額の5%を超える場合、その分です。

そして、本人と生計を同じにする配偶者や子供、その他の親族が支払った医療費の総額が対象となります。

## 《対象期間》

毎年1月1日から12月31日までです。この間に受け取った所得に対してこの間に支払った医療費（実際に支払ったもの）の基準を超えた分です。

## 《申告期間》

対象期間の5年後まで申告できます。

## 《医療費の範囲》

- 1、医師又は歯科医師に支払った診療費や治療費
- 2、治療、療養のための医薬品の購入費
- 3、病院の入院費
- 4、通院するための交通費
- 5、マッサージ・針・灸の費用
- 6、入れ歯・義手・義足・松葉杖・補聴器などの購入費
- 7、訪問看護・付き添い家政婦の費用
- 8、福祉制度を利用しての医療費や補装具・

## 医療用器具の購入費や賃貸料

- 9、出産のための費用（母子手帳を受けてから新生児検診までが対象）

また、医師が「おむつ使用証明書」を発行したおむつ代や人間ドックなどで病気が発見され、その後に引き続き入院あるいは治療した場合、さかのぼって人間ドックなどの費用を含めた部分も対象になります。

考え方として、健康を取り戻すためにかかった経費はおおむね全て対象になると考えて良いようです。

## 《手続き》

- ・支払いを証明するもの

原則的に領収書ですが、場合によっては支払った事実を証明できるメモや記録でも認められることがあります。

- ・給料の源泉徴収票

- ・印鑑

- ・口座番号のわかるもの

後は還付された税金が振り込まれる場所を指定するために必要です。

これらをそろえてお住まいの近くの税務署に提出します。

## 《医療費の控除額》

医療費の控除額は（＝）

その年に支払った医療費から（－）

医療費を補填する保険金など（高額療養費や生命保険など）－10万円又は所得の5%（どちらか少ない額）を引いた額です。

なお出産した場合や高額な医療費を支払った場合には「分娩費用」や「高額療養費」が必ず給付されますので、その部分は医療費控除の対象とはなりません。

## 療養情報センターのご案内

入院生活や療養に関するどのような心配事もお相談下さい。皆様のお力になれるように、専任の看護師、専門の職員、ケースワーカー、メディカルパートナーがお待ちしております。皆様と一緒に考え、お手伝いさせていただきます。

札幌北榆病院で診療を受けたことがないけれど、療養に関して知りたいことがある。その様な方からのご相談もお受けいたします。療養情報センターは札幌北榆病院東棟2階にあります。直接センターへ来室下さるか、病棟ナースステーションまたは事務窓口までお申し出下さい。電話でのご相談もお受けしています。なおご相談に関して費用はいただいていません。

今号担当 山田



## 療養情報センター

### 職員紹介

5病棟メディカルパートナーの、菊井すま子です。5病棟は西棟の3階にあり、血液内科疾患の患者さんが多く入院されています。骨髄移植や自家移植を目的とした患者さんがいらっしゃるので無菌治療室も設置されています。

いつも病気と闘う患者さんからパワーを頂き笑顔で過ごさせていただいております。まだまだ心配りが行き届かない点がたくさんありますが一生懸命頑張っていきたいと思っております。よろしくお祈りします。

小さいことでもかまいませんので疑問や質問がありましたらお気軽に声を掛けて下さい。

## 委員会のご紹介

札幌北榆病院では、様々の委員会を設け、安全でよりよい医療をご提供出来るよう努めています。この中から今回は院内放送委員会の取り組みをご紹介します。

## 院内放送委員会

テレビの空きチャンネルを利用して皆様にお伝えしたい病院独自の番組を作って、放送しています。

チャンネルは二つあります。一つは主に病院の情報を入院している皆様にお伝えする内容になっています。

- ・病院の医療への取り組みや診療内容
- ・食堂の利用方法
- ・個室病室の使用方法
- ・非常時、火災の時の避難方法
- ・病院設備のご案内
- ・感染を防ぐために、手洗いの方法
- ・他にいろいろな検査の方法、注意などを放送しています。

もう一つのチャンネルでは音楽と風景を流しています。今は、市販の番組を放送していますが、現在委員会のメンバーが季節毎に札幌を中心とした道内各地で撮影しています。のんびりと外の風景を見るような番組に編集して、お送りする予定です。

入院や治療など病院では普段の生活と違う事が次々とあります。その都度説明があっても、忘れてしまうこともあります。もうすぐ詳しく聞きたい。もう一度見たい。これからはその様なことを中心により良い番組をお送りしたいと思っています。放送内容に、ご要望がありましたら是非病院職員までお知らせ下さい。

# お答えします お答えします お答えします お答えします お答えします

**Q** 口内炎があります。食事が別メニュー（口内炎用と言うのがあれば）だと大変助かるのですが。  
(男性75才)

**A** 患者さんの食事摂取の状態によって、栄養課では嗜好調査を実施しています。このような場合は、口内炎に影響のある食材や調味料を控え、食べられそうなおかずに変更したり、熱いものは冷ましてから提供する様にして対応しています。また、口内炎だけでなく治療による食欲不振、味覚異常や吐き気などにより食欲がない方にも対応しています。

**Q** 私は糖尿病食で毎食お粥を食べていますが、時々パンやうどんが出ています。私はすべて粥の方が良いです。  
(男性56才)

**A** 週に一回づつ、パンとめんの食事を提供しています。  
しかし、パンやめんが苦手の方のためにご飯（粥）も準備しています。これとは逆にご飯をパンや麺に変えることも可能です。



**Q** 選択メニューは必ず選択しなければならないと思って選んでいます。どちらでも良いのですが  
(女性55才)

**A** 選択メニューはすこしでも患者さんの献立に変化を付けることで、満足していただけたらと思います。  
どちらでも良い場合は選択しなくても良いです。この場合は栄養課で決めさせていただくのでいずれにしてもどちらかの献立になってしまいます。お好みの献立を見つけたときは是非選択して下さい。又、お好みをお知らせ下さることで今後の献立づくりの参考にもなります。

お食事についてご質問やご意見がありましたらいつでも栄養課、又は看護師にお申し付け下さい。今回は入院患者さんに実施いたしましたお食事についてのアンケートから、ご質問にお答えいたしました。

編集後記:はじめは少なくともきちんと帳尻を合わせてくるのが雪の量。どんなに寒くても少しずつ確実に近づいてくるのが春。そして年齢が増えると共に短くなったと感じるのが一年の長さです。自然の摂理は国際情勢や社会の出来事とは関係無しに規則正しく巡ってきます。自然に季節が訪れるように、エルムもずっと季節毎に発行して参ります。皆様のご協力、ご意見をお待ちしています。  
熊沢・濱田

## 特定医療法人北協会 札幌北検病院

診療科目: 外科・内科・消化器科・呼吸器科  
循環器科・小児科・整形外科・眼科  
麻酔科・放射線科・歯科

住 所: 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号  
TEL: 011(865)0111  
FAX: 011(865)9634

交 通: 地下鉄白石駅5番出口から  
環状通り北へ徒歩5分

ホームページ: <http://www.hokuyu.aofh.org>